

何を使う

【機器】 GPS を受信できるスマートフォン

【ソフトウェア（アプリ）】

GoogleMap



それをどう使う（それで何が出来る）

- GoogleMap が表示する GPS 情報を使って、自分が立っている現在位置の緯度経度を知ることができる。
- グラウドなどを使って、離れた南北2点間の距離を測り、GPS 情報の差との比から地球の大きさ（周の長さ）を知ることができる。

ここが変わる、活用メリット【ICT 活用 Before-After】

高校 地学基礎

【 Before 】

- GPS を受信できる機器を特別に用意しなければならない。

【 After 】 **メリット**

- スマホで GPS の情報を簡単に参照できる。
- 雨の日などには GoogleMap で距離も測れるので外に出なくても実施できる。

機器 (台数)	スマホ	タブレット	PC	その他	学習 場面	一斉	個別	協働
	○							
グループ1台								○
授業実施時に必要な環境→				インターネット接続	○	1人1台		△
活用が想定 される校種	小	中	高	特	活用が想定される教科・科目等		理科（地学基礎）	
			○		活用が想定される場面		グループ活動	